

## 令和3年産 紀南の梅産地情報

2021/04/20

1. 4月15日の定点調査では、小梅・古城・南高の着果数は、前年・平年より多かった。

4月15日時点の定点調査の実肥りは、小梅 14.1mm（平年比 104%）、古城 21.9mm（平年比 116%）、南高 24.5mm（平年比 118%）となっており、主力である南高の果実肥大は平年よりも8日程度早くなっている。



### ■ 定点調査の着果数（枝径2㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和3年				令和2年		平年 (H23~R2)	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
小 梅	36.5%	146	265%	127%	15.3%	55	31.0%	115
古 城	6.7%	25	250%	125%	2.9%	10	6.4%	20
南 高	20.3%	54	235%	138%	8.4%	23	13.3%	39
在来系	24.5%	101	777%	273%	4.7%	13	11.2%	37

2. 4月20日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 755 トン（前年比 222%、平年比 94%）、古城 467 トン（前年比 271%、平年比 81%）、南高 21,104 トン（前年比 153%、平年比 96%）、在来系 431 トン（前年比 200%、平年比 88%）を見込んでいる。

生産量は今後の気象等により変動することがある。

3. 本年産の青梅販売方針は安全・安心で高品質な商品づくりと計画的安定出荷を基本に、卸売会社との連携により事前企画を強化し、市場青梅販売計画数量 3,110 トン（前年比 179%）を目標として取り組む。

4. 結実後の気温は、3月中旬から4月上旬までは平年よりも高かった。降水量は3月中旬は平年より少なく、下旬では多くなり、4月上旬は少なくなった。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	3年	2年	元年	平年	3年	2年	元年	平年
3月中旬	13.2	10.8	10.1	10.8	14.5	8.5	26.5	39.8
3月下旬	14.0	13.4	12.6	11.8	70.0	44.0	15.5	37.8
4月上旬	14.9	12.8	12.1	13.8	17.5	27.5	2.0	46.0

南紀白浜気象データより